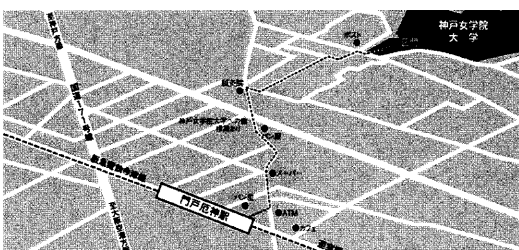


「母と娘」

第1回	「摂食障害と母娘関係」 神戸女学院大学 名誉教授 生野 照子
5月23日(金) 14:00~15:30	摂食障害においては、古くから発症要因として「母娘関係」が取り上げられてきました。しかし、摂食障害が common disease となった現代では、特有な母娘関係があるとは考えられません。ただ治療においては、「食の病」がもたらすところの、母娘関係の深層が浮かび上がってきます。懸命に病と闘いながら、真のきずなを生み出していく例などをあげつつ、両者の背景にある社会的因子を含めて考えてみたいと思います。
第2回	「母と娘～その光と闇～」 人間科学部心理・行動科学科 教授 國吉 知子
5月30日(金) 14:00~15:30	母と娘の心理的距離は息子と異なり、より親密であると同時に、葛藤と緊張をもはらんでいることが多く、さながら“合わせ鏡”に喩えられるかもしれません。今回は、家族臨床心理学の観点から、ディズニー作品などの素材も含め、さまざまな“事例”を参照しつつ、“母親と娘のこころ”について探ってみてみたいと思います。
第3回	「母たちと娘たちがいる風景：子育て支援の現場から」 文学部総合文化学科 専任講師 戸江 哲理
6月6日(金) 14:00~15:30	子育て支援の調査を始めて2年くらい経った頃、利用者のお母さんたちから「子どもたちが同じ性別だと母親どうしが仲良くなりやすい」と聞きました。不思議でした。3歳にも満たない子どもたちが、お互いの性別を意識するはずもないと思うのですが、皆さんはなぜだと思えますか？ この第3回の授業では、私が調査で見聞きしたことから少しお話しし、また皆さんの経験談を伺ったりもしながら、現代日本社会における親子と性別の連関について、少しでも理解を深めることができたらと思っています。
第4回	「夜も更けた室内で、母娘の憎悪は燃え上がりーイングマール・ベルイマンの『秋のソナタ』」 文学部英文学科 専任講師 高村 峰生
6月13日(金) 14:00~15:30	スウェーデンの映画監督イングマール・ベルイマンの『秋のソナタ』(1978年)に描かれた、母と娘の近親憎悪について考えます。母親シャーロットはプロのピアニストであり、世界中を飛びまわって演奏に明け暮れていたため、娘エヴァの面倒を十分に見れませんでした。結婚して夫と暮らす娘を母が訪れた一夜に、その積年の恨みが噴出します。二人の表情や呼吸、画面の陰影、空間的な配置に注意しながら、映画が憎しみや悲しみをどのように表現しようか考えてみたいと思います。

受講資格	一般成人・学生 *原則全4回出席できること	【受講料】	無料
申し込み	【締切】2014年5月9日(金) 必着	【定員】	50名(先着順)
【申込方法】受講を希望される方は次のいずれかの方法でお申込みください。(電話不可)			
「往復はがき」往信の文面に「氏名(ふりがな)」「郵便番号」「住所」「電話番号」を、明記の上、下記宛ご送信下さい。			
〒662-8505 西宮市岡田山4-1 神戸女学院大学 女性学インスティテュート 連続セミナー係			
「メール」件名に「神戸女学院大学 女性学Inst. 連続セミナー(申込)」本文に「氏名(ふりがな)」「郵便番号」「住所」「電話番号」「メールアドレス」を、本文に「氏名(ふりがな)」「郵便番号」「住所」「電話番号」「メールアドレス」を 明記の上、下記宛ご送信下さい。			
*ご利用のメールの設定によっては本学からのメールが迷惑メールフォルダに振り分けられることがあります。予め「mail.kobe-c.ac.jp」からのメールの受信を許可するよう設定して下さい。メール未着の場合は念のため迷惑メールフォルダもご確認ください。			
神戸女学院大学 女性学インスティテュート事務局 wsi-o@mail.kobe-c.ac.jp			
*本学学生は、女性学インスティテュートに直接お申し込みください。			
修了証	3回以上の出席者には「修了証」を発行いたします。		



【会場】

神戸女学院大学 ジュリア・ダットレー記念館 104教室(JD-104)

【交通機関】

阪急「門戸厄神」駅下車、西へ徒歩約15分
マイカーでのご来場はご遠慮くださいますようお願いいたします。
タクシーでお越しになる場合は、「西門」をご利用ください。

キャンパス内は全面禁煙となっております、あらかじめご了承ください。

【問合先】神戸女学院大学 女性学インスティテュート

TEL : 0798-51-8545

FAX : 0798-51-8527

e-mail : wsi-o@mail.kobe-c.ac.jp

〒662-8505 西宮市岡田山4-1 [JD館3F] URL <http://www.kobe-c.ac.jp/gender/>